

# 企業・団体の生物多様性支援 「ECOひいきプロジェクト」

活動の場所

企業・団体の敷地

## 活動目的

太平電機「ECOひいきプロジェクト」では、企業・団体の敷地の生物調査や、自然保護団体支援商品の販売、生物保護装置の開発で、企業と生物や自然保護団体を繋ぎ、生物多様性を高めていく社会の実現を目的としています。

## 活動内容

### ■企業・団体向け野鳥をベースとしたSDGs14,15支援事業

- ①コンサルタント部門・・・生息する野鳥、生物の予測や保有地の野鳥等調査方法の検討
- ②調査部門・・・調査、撮影、結果報告
- ③分析部門・・・調査結果まとめ、考察
- ④実施施工部門・・・保有地の植樹、ビオトープ施工、巣箱の設置など
- ⑤自然保護団体支援部門・・・敷地の無い企業と保護団体を繋ぎ、保護装置などの資金支援体制を作る
- ⑥環境教育部門・・・社員向け講演、社内報、探鳥会、近隣向け講演、探鳥会など
- ⑦環境報告部門・・・環境報告書作成、ホームページ掲載等支援
- ⑧提言・・・さらに取り組める方法、野鳥環境良くする方法

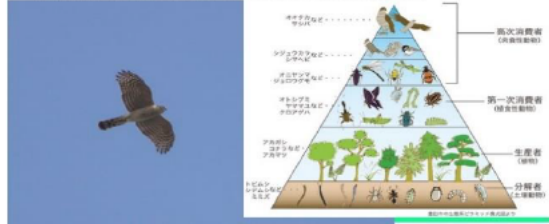
### ■生物保護装置事業

- ・動物レスキューBOX・ロードキル防止センサー装置
- ・巢用小型カメラ・水中小型カメラ・双眼鏡レンタル・ウミガメ保護用機器開発

### ■自然保護団体への寄付金付き生物刺繍タオル販売事業 (地域の自然を守るタオル®)

## 「環境調査報告書」野鳥種ごとの解説 ハイタカ

- ・ 神奈川県では冬鳥
- ・ 環境省レッドデータ準絶滅危惧種、神奈川県レッドデータ希少種
- ・ 雑木林やその周辺に生息します。
- ・ 小鳥類を餌にします。
- ・ 生態系の頂点の生き物で一羽のハイタカが冬を越すには多くの小鳥類が生息できる必要があります、それらが暮らせる環境が必要です。



野鳥種別	調査日時	調査場所	調査方法	調査結果	備考
1	2022.12.03	ハイタカ	目撃	1	観察
2		ハシロコガタ	目撃	1	観察
3		シジュウカラ	目撃	1	観察
4		ヒメドリ	目撃	8	観察
5		カウイス	目撃	14	観察
6		メジロ	目撃	4	観察
7		カビチロ	目撃	1	観察

【参考】 高山1種 24羽 ヒメドリ1羽 4羽 カウイス1羽 14羽 メジロ1羽 4羽 カビチロ1羽 1羽

## ECOひいきプロジェクト

- ・ 野鳥や自然を守るための商品の開発販売
- ・ 企業の生物多様性支援(SDGs14,15支援)
- ・ 企業と自然をつなぎ環境に貢献!



## PRしたいポイント

- ・ 生態系の上位である野鳥を中心として、企業の保有地の環境を把握し、効率よく保護保全を進めます。
- ・ 企業の福利厚生や、地域住民と連携する為の環境教育イベント等の企画、運営。
- ・ 調査結果をもとに、企業の環境報告書、HPなどへのアドバイス。
- ・ 社員向けの講演など、企業・団体のSDGs14.15の取組を支援致します。

## 活動効果、今後の展開 等

- 企業・団体向け野鳥をベースとしたSDGs14・15支援事業は、上場企業様の工場敷地や幼稚園、高齢者施設などで、野鳥、生物の調査や講演、観察会を展開しています。今後さらに全国に展開して参ります。
- 地域の自然を守るタオル販売事業は、奄美大島、徳之島、沖縄、西表島の世界自然遺産4島と、他の南西諸島での販売と、現地13自然保護団体への寄付が来ています。今後全国に展開していきます。